



創業当時の主力商品「金鶴香水」は、モガ・モボ時代に象徴されるように、大正末期から昭和へかけての欧米化が一層顕著になってきた時代、国産香水の代表商品として一時代を築きました。

# Since 1927

## 1927年創業

マンダムは、1927年に金鶴香水株式会社として創業しました。創業時から「優良廉価」の精神のもと、事業展開してきました。その「優良廉価」の精神は、「良品の大衆普及を通じて社会に貢献すること」であり、「時代に迎合することなく独自の道を歩むこと」です。その精神は、創業から80年以上の歴史の中で、2度の経営危機を乗り越え、アジア各国において事業を営むなどの経験により、「生活者へお役立ちをすること」「オンリーワンを目指すこと」として発展し、今も脈々と受け継がれています。



1933年に発売した「丹頂チック」は、国産初の植物性、品位ある芳香、光沢ある純白の斬新な容器により、男性化粧品としてたちまちのうちに市場を席巻しました。

## ■生活者へのお役立ちのために

「スタンダードなおしゃれ心を満たし、一般大衆におしゃれを普及させていく」。  
マンダムは、社員が創造性を発揮して商品という価値を生み出し、  
その価値を一人でも多くの生活者に認めていただくことが企業存続の原点であると考えます。  
この思いを端的に表したのが、「生活者へのお役立ち」です。  
この「生活者へのお役立ち」を心に刻んで事業活動に取り組んでいます。

## ■オンリーワン・カンパニーを目指して

生活者にお役立ちするため、企業の永続性ということでは、  
いつの時代にも生き残るだけのダイナミズムを持っていなければいけません。  
それとともに企業市民としての人間性と社会性をバランスよく持ち合わせ、  
個性豊かなオンリーワン・カンパニーとして社会的に存在価値が認められ、  
社会から生かされる企業であり続けたい、と考えています。

マンダムは、個性豊かなオンリーワン・カンパニーとして、独自性のある事業を推進し、  
全員参画の経営によって、その具現化を目指しています。

